

B イントラ検定会 沖縄県国頭郡東村 会場報告書

2020/2/10

開催日 / 2020年1月29日～30日
会場(知識) / 沖縄県国頭郡東村有銘ドットホテル会議室
会場(技術) / 沖縄県国頭郡東村有銘湾ビーチ
主管 / リバーアドベンチャークラブ
検定員 / 青木勇 SK2
補助者 / 青木順一 SUP B、
受験者 / 5名
合格者 / 5名

天候、波高、風速など自然条件 / 晴れ時々曇り 波高 50cm 北西 6m/s

・天気予報の北西の風 6m/s が時おり吹いていたが、会場は有銘湾ビーチの奥にあり
且つ、防波堤と小高い崖に囲まれた風裏の場所で、練習と検定は問題なく行えた。

知識課目 / ・総論

JSCAの公認校制度は前もって説明していたのでよく理解して頂いた、特に協会に入る意義、公認校登録の重要性を説明した。

・安全

一つ一つ具体例を挙げ、リスクについて運航規程と教材に沿って説明したのでよく理解してくれた。

・基礎

シットオントップの特性について艇の材質、構造、一人艇と二人艇のパドルワークの理解。夏冬での固定観念ではなくその日のウェアの選択が重要であることを伝えた。

漕艇技術 / 検定前に練習時間を十分に設けた。特にキャッチの重要性、インストラクターとしての基本と漕ぎ方を伝えた。ベーシック検定の基準は満たした。

指導技術 / 指導経験のある人、無い人もあったので前日に模擬講習の宿題を与え、しっかりと取り組んで頂いた。

安全技術 / SPR テキストを基に、用具(パドル、パドルフロート、PDF、笛、ウェア等)の実物を使い説明、スローバッグは1投目と2投目の方法を全員で練習。

インストラクターとして安全に重点を置き、今までに起きた事故実例と、運航規程、誓約書等当社の書式を交えて説明した。

